

田沢疏水

第 20 号

編集発行

秋田県田沢疏水土地改良区
大仙市大曲川原町 9 - 17
TEL (0187) 62 - 1134
FAX (0187) 62 - 4507

『農地・水・環境保全向上対策』

平成19年度からスタートした「農地・水・環境保全向上対策」は、県内においては「水と緑に包まれた秋田の原風景を守り継ぐ県民運動」として推進され、地域の皆さんのご協力のもと4年目を迎えました。残すところ1年となりましたが、今後も共同活動へのご参加をよろしく願います。(当改良区も組織構成員として参画し、施設見学会の実施等、保全活動への支援を行っています。)



国営土地改良事業「田沢二期地区」役員・総代現地視察 (H22.9.13)



太田東小学校5年生による施設見学会 (H20.10.27)



太田東小学校5年生による施設見学会 (H21.11.9)

【主な内容】

- 理事長あいさつ 2
- 平成 21 年度通常総代会開催状況 3
- 平成 20 年度収支決算の状況 4
- 平成 21 年度収支決算の状況 6
- 平成 22 年度事業計画の概要 8
- 平成 22 年度予算の概要 9
- 国営土地改良事業「田沢二期地区」の紹介 12
- お知らせとお願い 15

土地改良区の概要 (平成 22 年 4 月 1 日現在)	受益面積	組合員数	理 事	監 事	総 代
	4,458 ha	4,067 名	20 名	5 名	60 名



組合員のみなさんへ

(平成二十二年度臨時総代会あいさつより)

理事長 高貝久遠

本日は、臨時総代会にあたり収穫の秋を向え何かとご多忙の折にも拘わらず、万障お繰り合わせいただき、ご出席賜りました事に厚くお礼申し上げます。

又、日頃、農地や農業水利施設の維持管理に多大なご協力を賜り、おかげをもちまして今年も大我なく通水を九月十日をもって終了する事ができました。あとは、今年の出來秋の五穀豊穣を願い、組合員ご家族の汗した事が大きな喜びと笑顔に変わる事をご祈念いたしております。

さて、お話が変わりますが国民生活が第一として、昨年の九月民主党政権が誕生して一年立ちました。田沢疏水土地改良区は設立いらい政

治的には今日まで、中立、公正な立場でございましたが、政局は、行政刷新会議の事業仕分けにより平成二十一年度の補正予算の見直しが行われた他、今年二十二年度農業農村整備予算が前年比三九・六%

備の推進に必要な二十二年度追加予算と二十三年予算確保を図る事にさらなる運動をしてまいります。

「水を制する者は国をも制す」「食を制する者は世界をも制す」と昔から

という大変厳しい本年度予算(一、一九六億)決定されました。又政府は今年三月末には新たな食料・農業・農村基本計画を閣内決定し食と地域の再生に向けて、新たな計画の基、国家戦略として位置付け政府一丸となって政策を推進する事を表明しております。

田沢疏水土地改良区は、歴代の理事長さん達から受け継いだ教えとして、「土に立つ者は、土に生きる者、土を護る者は倒れず、飢えず、滅びず」を長きに渡り信条として発展的に農業を守ってきました。

農業農村は国の大本であります。日本の豊かな国土や自然環境も農業農村が健全であつて初めて維持されるものであり、我々、土地改良区はその一翼を担い水利は農の命脈として、ときには養水として人間が生存するかぎり、未来永劫、適正な維持管理をしていかなければなりません。

我々は大いに期待はするものですが、具体的に推進するために必要な予算を見ればまだまだ不十分であり、食と地域の再生に向けて、農業農村整

るかも知れませんが、心配ごとくありません、悲しい時も、急激なグローバル化した農業には屈せず、みんなで頑張る事をお誓い申し上げます。

「食を制する者は世界をも制す」と昔から伝えられております。今、農業を営む事は経済的に辛いかも知れませんが、苦しいせん、苦しいせん、悲しい時も、悲しい時も、心配ごとくありません、急激なグローバル化した農業には屈せず、みんなで頑張る事をお誓い申し上げます。



終わりに、本日の臨時総代会は、承認案件十二件、議案一件であります。承認案件であります平成二十一年度の収支決算については、慎重なご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。組合員とご家族の弥栄とご健勝をご祈念いたしごあいさつとします。

平成21年度 通常総代会 開催

平成21年度（第24回）通常総代会が平成22年3月15日、大曲エンパイヤホテルに於いて開催され、上程された20議案全て原案とおり可決されました。上程した20議案は次のとおりです。

- 〈専決第一号〉
平成二十一年度内において専決した件について
- 〈議案第一号〉
平成二十一年度一般会計収支補正予算について
- 〈議案第二号〉
平成二十一年度田沢疏水地区国営土地改良事業負担金積立特別会計収支補正予算について
- 〈議案第三号〉
平成二十一年度職員退職給与積立金特別会計収支補正予算について
- 〈議案第四号〉
土地改良負担金償還特別緊急支援対策計画（案）の認定申請について
- 〔監査報告〕
- 〈議案第五号〉
平成二十二年事業計画について——別冊1
- 〈議案第六号〉
平成二十二年賦課金賦課率並びに賦課・徴収期日及び徴収方法について——別冊1
- 〈議案第七号〉
平成二十二年一般会計収支予算について——別冊1



平成21年度（第24回）通常総代会

- 〈議案第八号〉
平成二十二年度決済金特別会計収支予算について——別冊1
- 〈議案第九号〉
平成二十二年度職員退職給与積立金特別会計収支予算について——別冊1
- 〈議案第十号〉
平成二十二年度役員退任
- 〈議案第十一号〉
慰労金積立金特別会計収支予算について——別冊1
- 〈議案第十二号〉
平成二十二年度財政調整積立金特別会計収支予算について——別冊1

- 〈議案第十三号〉
平成二十二年度維持管理積立金特別会計収支予算について——別冊1
- 〈議案第十四号〉
平成二十二年度田沢疏水地区国営土地改良事業負担金積立金特別会計収支予算について——別冊1
- 〈議案第十五号〉
平成二十二年長期借入金償還準備積立金特別会計収支予算について——別冊1
- 〈議案第十六号〉
平成二十二年長期借入金の借入について
- 〈議案第十七号〉
平成二十二年一時借入金の借入について
- 〈議案第十八号〉
平成二十二年金銭預入先について
- 〈議案第十九号〉
平成二十二年地区除外による決済金の徴収基準額について——別冊2
- 〈議案第二十号〉
国営農業用水再編対策事業（地域用水機能増進型）田沢二期地区の着工について

平成20年度 収支決算書

一般会計収支決算書

収入決算額	521,491,274円
支出決算額	516,502,994円
収支差引額	4,988,280円 (次年度一般会計へ繰越)

■収入の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較	
			増	減
1.組 合 費	435,681,000	432,783,507		2,897,493
2.使 用 料 及 び 負 担 金	1,000	188,062	187,062	
3.補 助 金 及 び 交 付 金	50,330,000	50,464,668	134,668	
4.財 産 収 入	3,000	0		3,000
5.繰 入 金	8,795,000	8,789,000		6,000
6.繰 越 金	11,000,000	9,239,999		1,760,001
7.諸 収 入	11,063,000	15,940,038	4,877,038	
8.区 債 及 び 借 入 金	5,432,000	4,086,000		1,346,000
収 入 合 計	522,305,000	521,491,274		813,726

■支出の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較	
			増	減
1.事 務 費	51,671,000	48,206,542		3,464,458
2.選 挙 費	2,000	0		2,000
3.維 持 管 理 費	44,603,000	44,601,278		1,722
4.事 業 費	17,279,000	17,230,872		48,128
5.国 営 事 業 負 担 金	145,287,000	145,286,029		971
6.区 債 及 び 借 入 金	220,149,000	220,120,936		28,064
7.事 業 負 担 金	5,423,000	4,086,000		1,337,000
8.諸 支 出 金	25,392,000	26,395,333	1,003,333	
9.地 区 内 諸 費	10,579,000	10,576,004		2,996
10.予 備 費	1,920,000	0		1,920,000
支 出 合 計	522,305,000	516,502,994		5,802,006

決済金積立金特別会計収支決算書

(単位：円)

種 目	収入決算額	支出決算額	差 引
決済金積立金特別会計	69,594,296	0	69,594,296

差引残額は次年度会計へ繰越

積立金特別会計収支決算書

(単位：円)

種 目	収入決算額	支出決算額	差 引
職員退職給与積立金特別会計	59,032,311	0	59,032,311
役員退任慰労金積立金特別会計	4,348,679	0	4,348,679
災害積立金特別会計	19,724,513	0	19,724,513
財政調整積立金特別会計	23,421,326	5,766,000	17,655,326
維持管理積立金特別会計	18,938,337	2,049,000	16,889,337
田沢疏水地区国営土地改良事業負担金積立金特別会計	101,707,368	5,000	101,702,368
長期借入金償還準備金積立金特別会計	45,807,611	969,000	44,838,611

差引残額は次年度会計へ繰越

平成20年度 財産目録

平成21年5月31日調製

(単位：円)

【資産の部】

【負債の部】

摘 要	金 額	摘 要	金 額
1. 流 動 資 産	69,414,331	1. 長 期 負 債	1,313,077,007
(1) 現金及び預金	4,988,280	(1) 日本政策金融公庫資金	193,898,960
一般会計現金	0	(2) 一般資金(秋田銀行)	508,360,863
預金	4,988,280	(3) 一般資金(農協)	18,171,140
(2) 未収入金	64,426,051	(4) 国営事業負担金	592,646,044
・現年度分	14,570,167		
経常賦課金	2,833,062		
国営事業負担金賦課金	4,005,730		
長期借入金償還賦課金	7,731,375		
決済金未収入金	0		
・過年度分	49,855,884		
一般会計未収入金	49,595,464		
決済金未収入金	260,420		
2. 特 定 資 産	339,462,701	2. 短 期 負 債	333,785,441
1) 積立金見返預金	333,785,441	職員退職給与積立金	59,032,311
職員退職給与積立金見返預金	59,032,311	役員退任慰労金積立金	4,348,679
役員退任慰労金積立金見返預金	4,348,679	災害積立金	19,724,513
災害積立金見返預金	19,724,513	財政調整積立金	17,655,326
財政調整積立金見返預金	17,655,326	維持管理積立金	16,889,337
維持管理積立金見返預金	16,889,337	田沢疏水地区国営土地改良事業負担金積立金	101,702,368
田沢疏水地区国営土地改良事業負担金積立金見返預金	101,702,368	長期借入金償還準備積立金	44,838,611
長期借入金償還準備積立金見返預金	44,838,611	決済積立金	69,594,296
決済金見返預金	69,594,296		
2) 基本財産	5,677,260		
秋田県土地改良事業振興基金出資金(566口)	5,660,000		
秋田県土地改良事業振興基金出資金積立金	7,260		
JA秋田おぼこ太田支店出資金	10,000		
3. 固 定 資 産 (取得時価格)	162,268,090		
① 土地	39,228,064		
事務所敷地	14,954,464		
1,600.50㎡の51.48/100(823.93㎡)			
倉庫兼車庫敷地及び駐車場(933.60㎡)	24,273,600		
② 建物	108,141,650		
事務所(262.90㎡)	84,923,000		
倉庫兼倉庫(144.00㎡)	23,218,650		
③ 機械器具	1,624,656		
④ 備品(事務所所在88点)	3,637,445		
⑤ 車両7台	9,636,275		
資 産 合 計	571,145,122	負 債 合 計	1,646,862,448

平成21年度 収支決算書

一般会計 収支決算書

収入決算額	576,654,959円
支出決算額	572,865,487円
収支差引額	3,789,472円 (次年度一般会計へ繰越)

■収入の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較	
			増	減
1.組 合 費	401,879,000	398,406,073		3,472,927
2.使用料及び負担金	1,000	157,230	156,230	
3.補助金及び交付金	67,170,000	68,062,822	892,822	
4.財 産 収 入	3,000	0		3,000
5.繰 入 金	13,072,000	12,862,825		209,175
6.繰 越 金	6,000,000	4,988,280		1,011,720
7.諸 収 入	12,263,000	15,014,798	2,751,798	
8.区 債 及 び 借 入 金	107,203,000	77,162,931		30,040,069
収 入 合 計	607,591,000	576,654,959		30,936,041

■支出の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較	
			増	減
1.事 務 費	53,789,000	52,078,194		1,710,806
2.選 挙 費	2,000	0		2,000
3.維 持 管 理 費	38,266,000	38,200,320		65,680
4.事 業 費	38,282,000	38,200,231		81,769
5.国 営 事 業 負 担 金	139,112,000	139,111,421		579
6.区 債 及 び 借 入 金	183,625,000	183,595,034		29,966
7.事 業 負 担 金	107,534,000	75,302,431		32,231,569
8.諸 支 出 金	31,082,000	34,736,414	3,654,414	
9.地 区 内 諸 費	11,651,000	11,641,442		9,558
10.予 備 費	4,248,000	0		4,248,000
支 出 合 計	607,591,000	572,865,487		34,725,513

決済金積立金特別会計収支決算書

(単位：円)

種 目	収 入 決 算 額	支 出 決 算 額	差 引
決 済 金 積 立 金 特 別 会 計	70,124,791	0	70,124,791

差引残額は次年度会計へ繰越

積立金特別会計収支決算書

(単位：円)

種 目	収 入 決 算 額	支 出 決 算 額	差 引
職 員 退 職 給 与 積 立 金 特 別 会 計	60,102,974	44,287,800	15,815,174
役 員 退 任 慰 労 金 積 立 金 特 別 会 計	5,356,847	0	5,356,847
災 害 積 立 金 特 別 会 計	20,762,436	0	20,762,436
財 政 調 整 積 立 金 特 別 会 計	18,712,711	11,401,950	7,310,761
維 持 管 理 積 立 金 特 別 会 計	17,917,445	1,292,875	16,624,570
田 沢 疏 水 地 区 国 営 土 地 改 良 事 業 負 担 金 積 立 金 特 別 会 計	122,035,287	107,000	121,928,287
長 期 借 入 金 償 還 準 備 金 積 立 金 特 別 会 計	47,958,149	61,000	47,897,149

差引残額は次年度会計へ繰越

平成21年度 財 産 目 録

平成22年5月31日調製

(単位：円)

【資産の部】

【負債の部】

摘 要	金 額	摘 要	金 額
1. 流 動 資 産	68,546,268	1. 長 期 負 債	1,080,067,396
(1) 現 金 及 び 預 金	3,789,472	(1) 日 本 政 策 金 融 公 庫 資 金	254,229,789
一 般 会 計 現 金	0	(2) 一 般 資 金 (秋 田 銀 行)	354,870,259
預 金	3,789,472	(3) 一 般 資 金 (農 協)	17,432,725
(2) 未 収 入 金	64,756,796	(4) 国 営 事 業 負 担 金	453,534,623
・ 現 年 度 分	13,995,529		
経 常 賦 課 金	2,805,769		
国 営 事 業 負 担 金 賦 課 金	3,897,328		
長 期 借 入 金 償 還 賦 課 金	7,292,432		
決 済 金 未 収 入 金	0		
・ 過 年 度 分	50,761,267		
一 般 会 計 未 収 入 金	50,761,267		
決 済 金 未 収 入 金	0		
2. 特 定 資 産	311,507,275	2. 短 期 負 債	305,820,015
1) 積 立 金 見 返 預 金	305,820,015	職 員 退 職 給 与 積 立 金	15,815,174
職 員 退 職 給 与 積 立 金 見 返 預 金	15,815,174	役 員 退 任 慰 労 金 積 立 金	5,356,847
役 員 退 任 慰 労 金 積 立 金 見 返 預 金	5,356,847	災 害 積 立 金	20,762,436
災 害 積 立 金 見 返 預 金	20,762,436	財 政 調 整 積 立 金	7,310,761
財 政 調 整 積 立 金 見 返 預 金	7,310,761	維 持 管 理 積 立 金	16,624,570
維 持 管 理 積 立 金 見 返 預 金	16,624,570	田 沢 疏 水 地 区 国 営 土 地 改 良 事 業 負 担 金 積 立 金	121,928,287
田 沢 疏 水 地 区 国 営 土 地 改 良 事 業 負 担 金 積 立 金 見 返 預 金	121,928,287	長 期 借 入 金 償 還 準 備 積 立 金	47,897,149
長 期 借 入 金 償 還 準 備 積 立 金 見 返 預 金	47,897,149	決 済 積 立 金	70,124,791
決 済 金 見 返 預 金	70,124,791		
2) 基 本 財 産	5,687,260		
秋 田 県 土 地 改 良 事 業 振 興 基 金 出 資 金 (567 口)	5,670,000		
秋 田 県 土 地 改 良 事 業 振 興 基 金 出 資 金 積 立 金	7,260		
J A 秋 田 お ば こ 太 田 支 店 出 資 金	10,000		
3. 固 定 資 産 (取 得 時 価 格)	162,268,090		
① 土 地	39,228,064		
事 務 所 敷 地	14,954,464		
1,600.50 m ² の 51.48/100 (823.93 m ²)			
倉 庫 兼 車 庫 敷 地 及 び 駐 車 場 (933.60 m ²)	24,273,600		
② 建 物	108,141,650		
事 務 所 (262.90 m ²)	84,923,000		
倉 庫 兼 倉 庫 (144.00 m ²)	23,218,650		
③ 機 械 器 具	1,624,656		
④ 備 品 (事 務 所 所 在 88 点)	3,637,445		
⑤ 車 両 7 台	9,636,275		
資 産 合 計	542,321,633	負 債 合 計	1,385,887,411

平成22年度 事業計画書

本年度は、農業農村整備事業で造成された農業用排水施設の維持管理を主体に、一般維持管理事業等を実施し、施設の適切な維持保全と長寿命化を図る。また、継続実施している国営造成施設管理体制整備促進事業（管理体制整備型）を有効に活用し、環境保全向上活動の促進等、地域住民と一体となり、さらに高度な管理体制の構築に取り組んでいく。国営農業用水再編対策事業（地域用水機能増進型）田沢二期地区は、昨年度で地区調査が完了し、今年度は全体実施設計の予定であり、平成23年度からの事業着工に向け、東北農政局をはじめ関係機関の連携のもと、積極的に要望していく。

(1) 施設の維持管理と水利調査について

施設の維持管理及び用水の適正配分は、幹線水路に右岸1名、左岸2名、第二田沢3名の水路巡視人を配置するとともに、支線水路（パイプライン）に右岸2名、左岸15名、第二田沢6名の水路巡視人を配し、万全を期したい。

春夏の水路清掃と草刈りは、各地区の状況に合わせて例年通り実施する。また、幹線水路沿いの除草剤散布は、隣接地の状況などを考慮しながら実施する。

(2) 県営土地改良事業について

イ 本堂城回地区経営体育成基盤整備事業について

総事業費	平成21年度まで実績	進捗率	平成22年度事業費
6,366,000千円	2,463,000千円	38.69%	1,100,000千円
平成22年度事業費	事業費計	地元負担金 (7.5%)	左のうち田沢疏水土地改良区借入計 (30%)
	1,100,000千円	82,500千円	24,750千円

(3) 平成22年度国営造成施設管理体制整備促進事業（管理体制整備型）について

支援事業費	推進事業費	計	事業内容
10,700千円	1,000千円	11,700千円	管理費に対する支援など

(4) 一般維持管理事業について

今年度実施する一般維持管理事業の内訳は次のとおりである。

事業種別	施行場所	事業内容	事業費
一般維持管理事業	田沢疏水・第二田沢	幹線用水路小破修理 N=一式	3,000千円

平成22年度 田沢疏水地区取水計画

◆田沢疏水幹線導水路

区分	期間	5月6日～5月20日	5月21日～9月10日	附記
左岸		12.132 m ³ /s	11.062 m ³ /s	最大取水量
右岸		2.146 m ³ /s	1.862 m ³ /s	〃

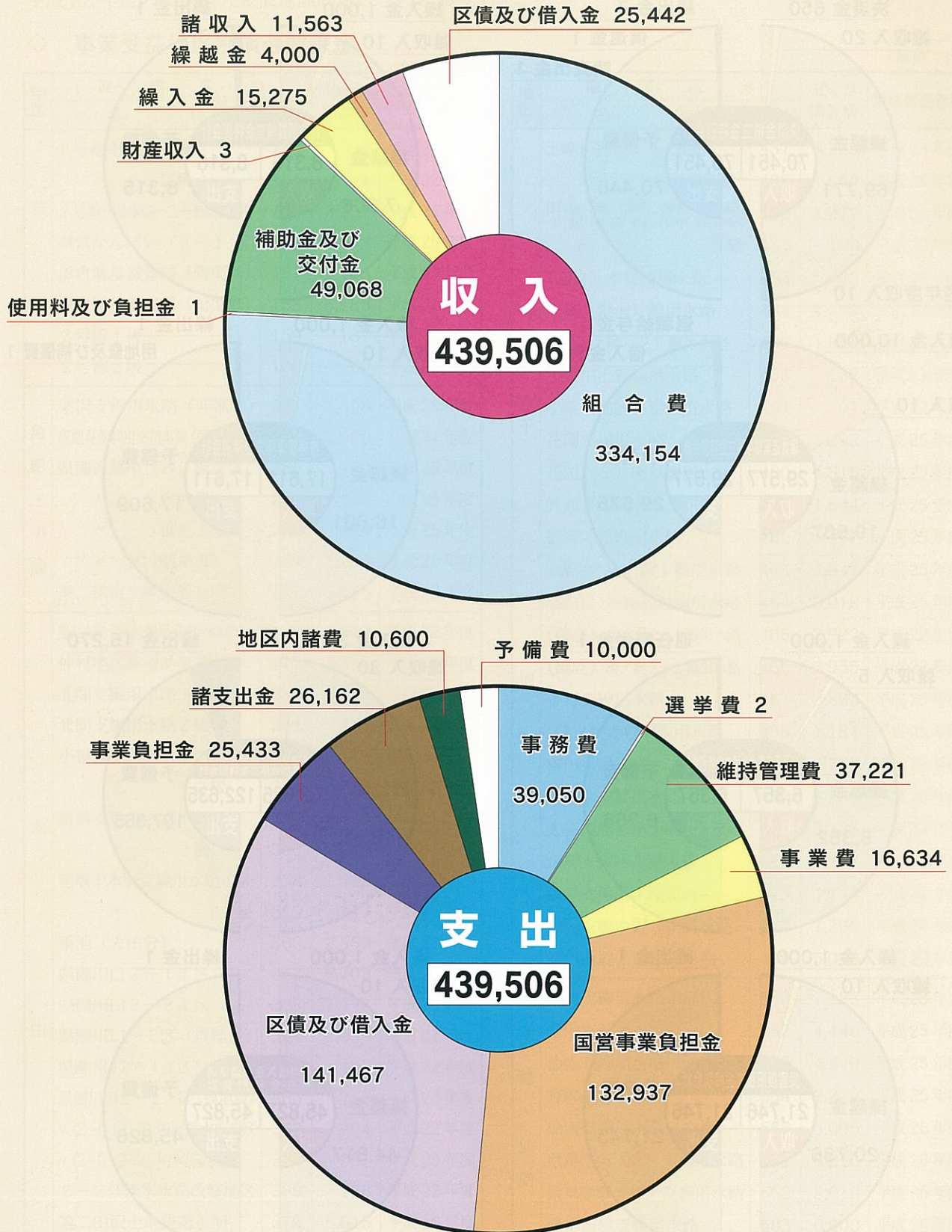
◆第二田沢幹線導水路

区分	期間	5月6日～5月20日	5月21日～9月10日	附記
第二田沢		2.973 m ³ /s	2.761 m ³ /s	最大取水量

※なお、上記は最大取水量であり、許可年間取水量及び天候状態により、取水量の調整をします。

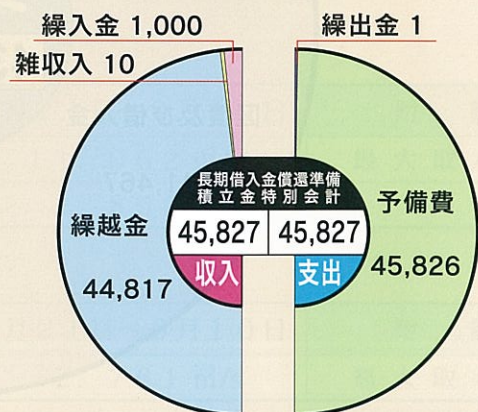
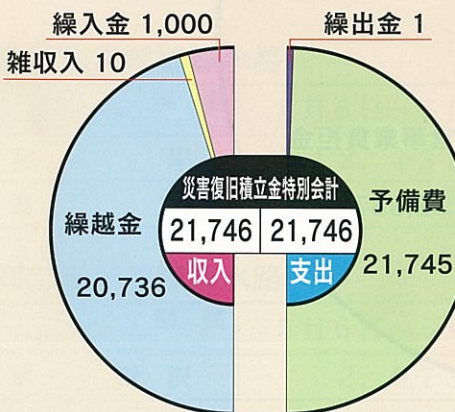
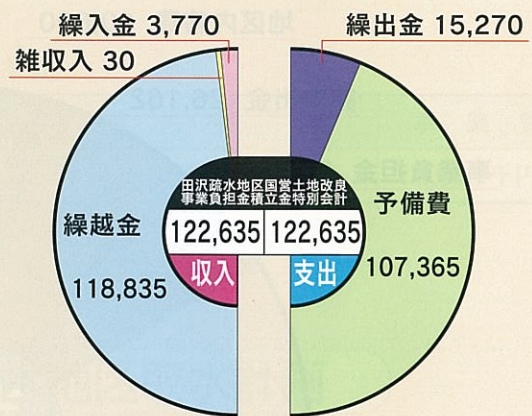
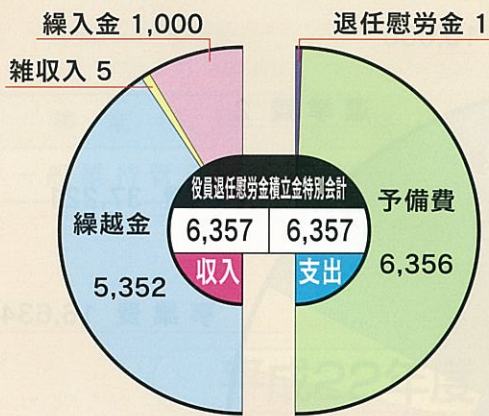
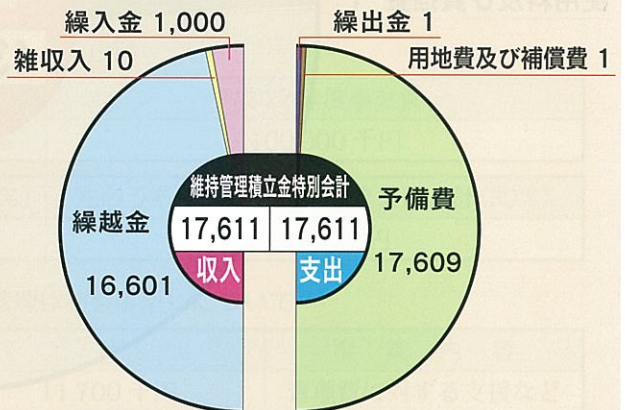
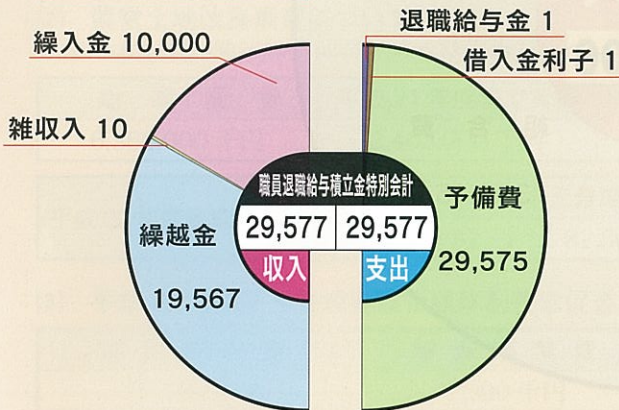
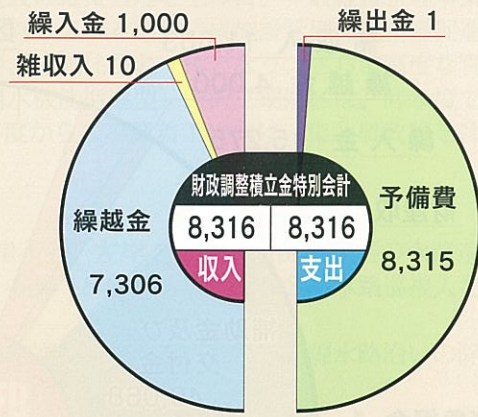
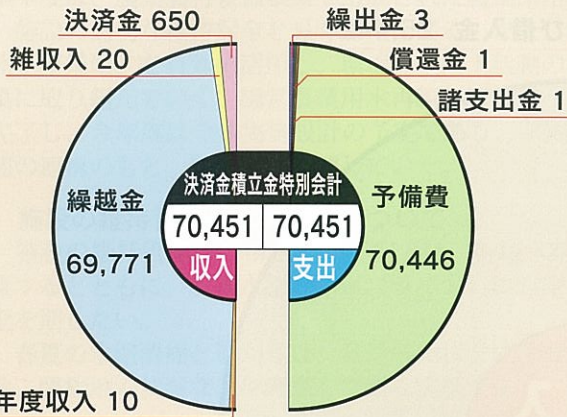
平成22年度 一般会計収支予算の概要

(単位：千円)



平成22年度 特別会計収支予算の概要

(単位：千円)



長期借入金償還賦課金

平成22年度の長期借入金償還賦課金は次のとおりです。

◇ 事業受益地区別償還賦課金

(単位：円)

地区	賦課区分		10a当 賦課額	最終償還年度
	名称	コード		
右 岸	1号線用水路1級	150	1	平成22年度
	〃 2級	151	1	平成22年度
	2号線用水路2-2号線用水路	152	2,227	平成25年度
	県営かんばい(2-1)	156	3,075	平成26年度
	黒倉堰基盤整備(暗渠有)	157	7,163	平成41年度
	黒倉堰基盤整備(暗渠無)	158	6,188	平成41年度
	2号線1級	159	137	平成26年度
	2号線2級	160	69	平成26年度
	角 館 ・ 中 仙	栗沢支線用水路(非補助)	231	2,698
農地有効利用支援事業(栗沢地区)		232	2,000	平成31年度
県圃斉藤川(H4換地費)		265	139	平成25年度
〃 (換地費)		266	471	平成25年度
〃 (施工工事)		267	3,478	平成25年度
〃 (面工事)		268	2,454	平成25年度
太 田	第二田沢土地総第2期	279	5,615	平成26年度
	農地有効利用支援事業(横沢本郷地区)	332	1,043	平成22年度
	仲村地区非補助事業	347	3,810	平成23年度
	北開支線用水路1級	350	461	平成25年度
	北開支線用水路2級	351	231	平成25年度
	小曾野支線用水路1級	353	548	平成26年度
	〃 2級	354	274	平成26年度
	新興支線用水路1級	355	479	平成25年度
	〃 2級	356	240	平成25年度
	窪堰千本野支線用水路1級	358	1,485	平成25年度
	〃 2級	359	743	平成25年度
	雨池(太田分)	360	2,589	平成22年度
	県圃川口2-1工区	362	6,708	平成22年度
	県圃川口2-2工区	363	7,553	平成25年度
	県圃川口一工区(換地費)	364	236	平成22年度
	県圃川口2-1工区(換地費)	365	197	平成22年度
	県圃川口2-2工区(換地費)	366	251	平成22年度
〃(2-1)(2-2)田沢揚水施設区	367	794	平成22年度	
〃(2-1)(2-2)用水施設地区	368	207	平成25年度	
2-2溪流水路改修地区	369	128	平成22年度	
第二田沢土地総第1期	379	5,615	平成26年度	

地区	賦課区分		10a当 賦課額	最終償還年度
	名称	コード		
千 畑	土崎小荒川担い手(集積)	431	3,285	平成35年度
	〃 (基盤整備)	432	655	平成35年度
	雨池 第二眺 本堂 土崎 小荒川支線用水路1級	450	1,277	平成32年度
	〃 3級	451	100	平成22年度
	(確立) 本堂線用水路	453	62	平成25年度
	土崎(飛沢)線用水路	454	4,979	平成22年度
	小荒川土崎(2)線用水路	455	1,888	平成25年度
	小荒川上館線用水路	456	738	平成22年度
	小荒川地区専用線用水路	457	507	平成22年度
	花岡支線用水路	459	1,292	平成25年度
	花岡(2)座堂線用水路	460	6,015	平成25年度
	竹原支線用水路	461	1,644	平成25年度
	観音下支線用水路	462	457	平成25年度
	(確立) 湯ノ沢1線用水路	463	4,647	平成25年度
	(確立) 善知鳥坂線用水路	464	3,012	平成25年度
	(確立) 湯ノ沢2-1線用水路	465	2,922	平成22年度
	(確立) 湯ノ沢2-2線用水路	466	3,955	平成22年度
	寺村支線用水路	467	3,883	平成25年度
	(確立) 寺村堰線用水路	468	1,181	平成25年度
	柳田小用水路	469	9,780	平成26年度
第二眺末端用水路	470	8,563	平成26年度	
大石農免道路下線用水路	471	3,288	平成25年度	
畑屋支線用水路1級	472	4,797	平成25年度	
畑屋支線用水路3級	473	1,174	平成25年度	
畑屋支線中野寺田用水路	477	7,290	平成26年度	
第二田沢土地総第1期	479	5,043	平成25年度	
六 郷 ・ 仙 南	六郷支線用水路1級	550	7,123	平成25年度
	野中支線用水路	552	4,440	平成25年度
	仙南支線用水路(仙南)	553	4,440	平成25年度
	野際支線用水路	554	2,279	平成25年度
	仙南支線用水路(六郷)	557	5,005	平成26年度
	県単作山(2)支線用水路	561	8,216	平成26年度
	県単熊野(2)支線用水路	562	8,016	平成26年度
	県単瀧尻支線用水路	563	6,000	平成26年度

施設の機能を維持し次世代へ継承 = 田沢二期地区 (H22全体実施設計) =
 農業用水の安定的な供給と施設の維持管理費を軽減し“農業経営の安定”に貢献

**国営土地改良事業
「田沢二期地区」の紹介**

地区内の水田風景 (散居集落)



老朽化した施設を改修する目的で、国営農業用水再編対策事業(地域用水機能増進型)「田沢二期地区」が平成23年度から着工する予定です。事業の概要と今後の予定を紹介いたします。

【事業概要】
○目的

本地区では、基幹水利施設の老朽化が著しく農業用水の安定供給に支障を来しているとともに施設の維持管理に多大な労力と経費を要していることから、抱返頭首工、第二田沢取水口、神代右岸取水口、幹線水路の改修を行い、地域農業の生産性の向上と農業経営の安定を図ることを目的としていきます。

また、農業用水が防火用水や生活用水としても活用されていることから地域用水機能の維持・増進を図ることを図ります。

第二田沢取水口



取水ゲートの劣化 (サビ)

第二田沢幹線 (大相沢トンネル)



トンネルクラックから漏水

第二田沢幹線 (北沢サイホン)



水管橋アバット劣化

第二田沢幹線 (開水路)



側壁倒伏

田沢疏水左岸幹線 (開水路)



目地からの漏水

目地の劣化

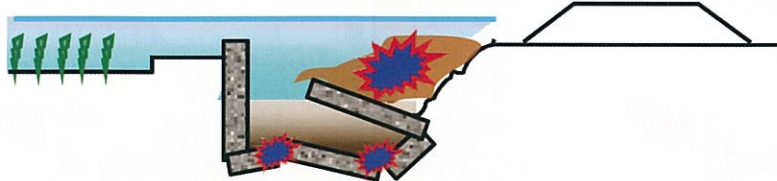
田沢疏水左岸幹線 (サイホン)



目地からの漏水

1 農業用基幹水利施設の現状

機能低下が進行

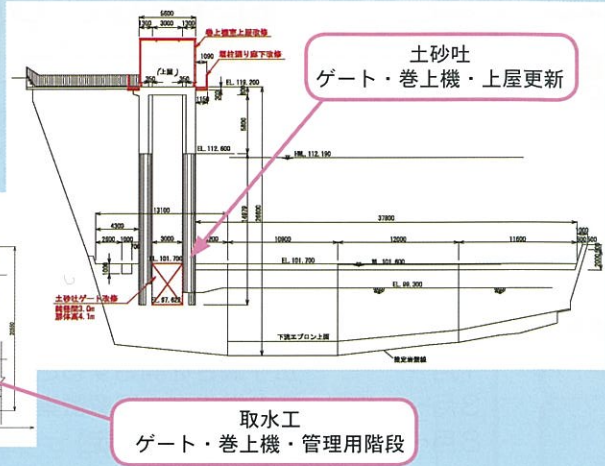


- 老朽化により施設の機能が低下し農業用水の安定供給に支障、地域の農業に甚大な被害
- 用水路の崩壊やゲートが操作不能になった場合用水の溢水による農地や宅地への被害

○主要工事

- 抱返頭首工 1ヶ所 (改修)
- 取水口 2ヶ所 (改修)
- 用水路 61.0km (改修)
- 水管理施設 1 式 (更新)

抱返頭首工改修計画



【抱返頭首工】
 S59年度～H元年度に改修され、改修後約20年が経過しており、取水ゲート設備、土砂吐ゲート設備及び上屋の更新を行うこととしています。ゲート本体は劣化に強く錆びないステンレス製を用いることにより維持管理費の低減を考えています。

【神代右岸取水口】
 S62年度～H元年度に改修され、改修後約20年が経過しており、取水ゲート設備及び除塵機の更新を行うこととしています。抱返頭首工と同様に主要部材はステンレス製とします。

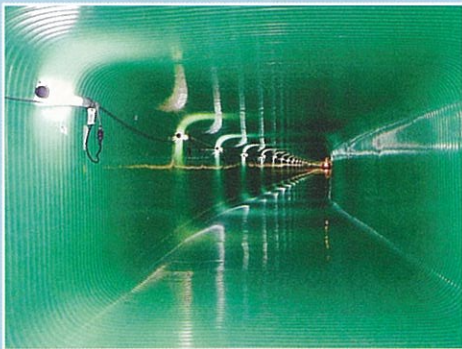
【第二田沢取水口】
 S40年度～S41年度に造成され、造成後約40年が経過しており、取水ゲート設備及び上屋の更新を行うとともに、取水口のゴミ処理等を容易にするため階段工を新設します。ゲート本体はステンレス製を計画しています。

【田沢疏水左岸・右岸幹線用水路】
 S55年度～H元年度に改修され、改修後約20～30年が経過しており、トンネル及びサイホンについては補強・補修を行い、開水路については耐久性目地による補修を行います。

【第二田沢幹線用水路】
 S38年度～S44年度に造成され、造成後約40年が経過しており、トンネル及びサイホンについては補強・補修を行い、開水路については改築を行います。

2 農業用水の安定供給を確保するための更新整備

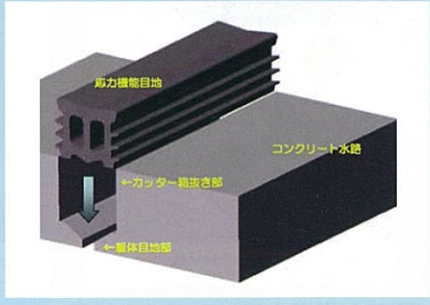
サイホン補修 (SPR工法)



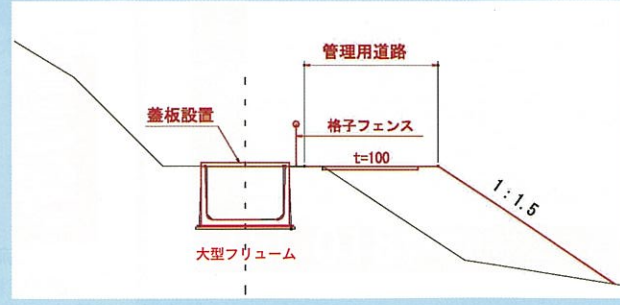
トンネル補強 (パルテム工法)



開水路 (目地補修)



開水路断面図 (改築)



3 事業の概要

○受益面積

関係市町村	大仙市	仙北市	美郷町	合計
受益面積	1,831	604	2,262	4,697

○概算事業費 160億円（平成22年度：全体実施設計精査中）

○事業工期（予定） 平成23年度～平成31年度

○今後の予定

事業を実施するためには、土地改良法に基づく法手続きが必要です。
今後の主な予定は以下のとおりです。

平成23年

- 1月～ 法手続きを開始するとともに、事業内容の受益者説明会の開催
- 3月～ 5月 三条資格者の同意徴集
- 8月～ 10月 事業所開設（予定）

農業生産の向上・農業経営の安定



稲刈り状況



アスパラガス栽培状況



大豆栽培状況

- 頭首工等を整備することにより、機械設備の故障が少なくなり維持管理費が低減します
- 水路の改築・補修や水路目地の補修により、漏水がなくなり安定した用水を供給できます
- 用水の安定供給により地域用水機能を維持・増進できます

地域用水機能の維持・増進



景観・親水機能

消流雪機能



4 事業実施の効果

こんな時は、必ず土地改良区に届出をお願いします

届け出

資格得喪通知書

- ◆農地を売買又は交換並びに贈与されたとき。
- ◆農地を賃借したとき、又は解約したとき。
- ◆農業者年金の受給、又は老齢等で経営移譲したとき。
- ◆組合員が亡くなられたとき。住所が変更になったとき。

農地転用

農地転用等通知書 地区除外申請書

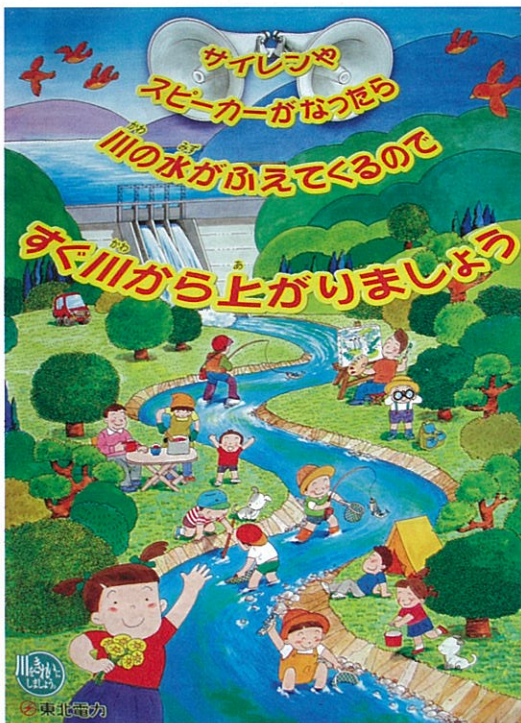
- ◆農地を宅地等にするとき。
- ◆農地を公共用地（道路等）にするとき。（決済金が伴います）

〈注 意〉

※以上のことは、市町、農業委員会、法務局等公共機関で手続きが完了しても、土地改良区に直接届け出がなければ台帳の更生は行われませんのでご注意ください。

※農地の売買及び賃借した場合、その土地の権利義務の全てが承継されます。そのため、当該地に滞納金がある場合、その納入義務は新資格者の方に生じますのでご注意ください。

お
知
ら
せ
と
お
願
い



農業用水路における人身事故防止について

東北電力提供

近年は小さな水路でもコンクリート舗装され流れも速いので特に幼い子供さんは絶対用水路近くで遊ばせないようどうか家庭で充分注意して下さいお願いします。

ゴミの不法投棄防止のお願い

声をかけあい
不法投棄を防ぎましょう

近年、農業用排水施設にゴミの不法投棄が後をたたず、用水の通水障害・環境破壊の原因になっております。地域の大切な施設・自然を守るためにも、ゴミを捨てないようお願いいたします。用排水施設にゴミの不法投棄を見かけましたら、本土地区改良区・管理課まで連絡をお願いします。

TEL 0187-62-1134

賦課金は期限内に納めましょう

賦課金は期限内に納入されるようお願いいたします。
平成22年度の賦課期日・徴収期日・納入先は次のとおりです。

(1) 賦課、徴収期日

賦課区分	期 日	賦 課 期 日	徴 収 期 日	備 考
1. 経 常 賦 課 金		平成22年7月12日	平成22年8月10日	経常賦課金
2. 償 還 賦 課 金		平成22年10月1日	平成22年11月1日	国営事業費負担金 事業費償還金

(2) 賦課金納入先

秋田おばこ農業協同組合一田沢湖、角館、角館駅前、中仙、豊成、太田、千畑、畑屋、仙北、横堀、六郷、仙南、大曲、各農業協同組合の支店、秋田ふるさと農業協同組合一金沢支店、(株)ゆうちょ銀行及び秋田県田沢疏水土地改良区事務所

就業時間のお知らせ

● 4/1 ~ 9/30

平日 午前8時30分~午後5時まで
土曜日 午前8時30分~正午まで
ただし第2、第4土曜日は休み

● 10/1 ~ 3/31

平日 午前8時30分~午後5時まで
土曜日 休業

平成22年度 職員職務分担

課名	職 名	氏 名
事 務 局 長		高 橋 共 男
総 務 課	課長兼会計主任	藤 川 博 永 (右岸担当)
	課長補佐兼 経理係兼財務係	煙 山 ひとみ
	庶務係主査兼経理係	藤 谷 麻 代
施設管理課	賦課徴収係	藤 澤 充
	課長兼管理責任者	山 手 基 (第二田沢担当)
	課長補佐	坂 本 智 之 (千畑担当)
	施設管理係主査	木 村 和 之 (六郷・仙南担当)
施設管理係	村 上 司 (角館・中仙担当)	
施設管理係	藤 澤 英 幸 (太田担当)	

賦課金の納入について

組合員の皆さんには賦課金納入について、ご理解、ご協力を頂いているところであり、お礼を申し上げます。

しかし、納期限まで納入のない組合員には、60日以内に督促状を発しております。又、永年の滞納については、強制手続（公売）をしなければなりません。どうかご理解いただき期限まで納入下さるようお願いいたします。

尚、期限後は年14.60%（日歩四銭）の延滞利息、督促に際しては100円の手数料を加え納入していただくことになっております。

★ 滞納金について ★

賦課金を滞納している組合員に対する公売が平成19年度に執行され、換価財産の売却が行われました。

今後とも役員・未収整理委員会の協力を得ながら未収賦課金の徴収にあたりますが、土地改良区の運営に支障をきたすようであれば強制手続を取らざるを得ませんので何卒、現状をご理解の上、未納金の納入をして下さるようお願い致します。

今後の公売については理事会の議決を得て、関係機関の指導の元、執行して行く予定であります。

尚、特別な事情がある方は当土地改良区まで必ず相談下さるようお願い致します。

退

職

前事務局長 藤澤 幸遠氏
昭和45年5月 太田町田沢疏水土地改良区に採用
昭和50年4月 秋田県田沢疏水土地改良区に採用

前総務課長 照井 富子氏
昭和45年3月 仙南村田沢疏水土地改良区に採用
昭和51年4月 秋田県田沢疏水土地改良区に採用

平成22年3月31日までの40年間の長きにわたり当土地改良区の業務に尽力されました。長い間、たいへんご苦労様でした。今後のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

